

留 学 報 告 書

記入日:2021年1月22日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部政治学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: サンフランシスコ州立大学 現地言語: San Francisco State University
留学期間	2020年8月～2020年12月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	年 月 日
明治大学卒業予定年	2022年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月下旬～12月下旬 2学期:1月上旬～5月上旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	29,100人
創立年	1899年

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	0	円	
宿舍費		円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費	50	6000円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)

- なし
あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)

- なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？ 入門レベルの授業を履修していることが前提の授業は取れない	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Critical Thinking and the Asian American Experience	
科目設置学部・研究科	Asian American Studies
履修期間	2020年8月～2020年12月
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンライン配信型(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が2回
担当教授	Eric J. Pido
授業内容	文章のクリティカルな読み方、書き方を習う授業。本年度は全てオンライン配信型で行われた。先生が週に2回上げるファイルを読み、理解してからクイズに答える形式。
試験・課題など	毎回クイズに答える必要がある。問題数は20問程度。中間と期末も普段と同じテスト形式が長くなった感じ。
感想を自由記入	英語の文章を読んだり、書いたりする良い勉強になる。例えば英語で演繹法や帰納法による論理的な文章の構築方法を学んだ。全て配信型のため、クラスメイトや先生とのコミュニケーションはほぼない。アジア系アメリカ人研究の科目の一つではあるが、内容自体はそこまで関係ない。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Asian American Studies 210.03 History of Asians in the United States	
科目設置学部・研究科	Asian American Studies
履修期間	2020年8月～2020年12月
単位数	3
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンライン配信型とリアルタイム型のハイブリット(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が2回
担当教授	Philip Nguyen
授業内容	アジア系アメリカ人の歴史について、書籍、映画、記事などから学ぶ。
試験・課題など	書籍を読んで小テストがある。中間課題はオーラルヒストリーを聞いてレポートにまとめた。期末試験もレポート。
感想を自由記入	教授が若くてノリがいいので、授業の雰囲気がよかった。映画なども授業に取り入れ、面白かった。難易度はそこまで高くない。アジア人として興味深い内容のため、履修して損はない。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Women and Gender in U.S. History and Society Fall 2020	
科目設置学部・研究科	Women Gender Studies
履修期間	2020年8月～2020年12月
単位数	3単位
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	リアルタイム型(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に70分が2回
担当教授	Tomomi Kinukawa
授業内容	ジェンダーに関する問題を体系的に学ぶ。複数トピックがあり、3週で1トピックくらいのペースで進む。内容は例えば、インターセクショナルリティ、ピンクウォッシュなど。
試験・課題など	毎回課される課題は、授業までに先生から指定された記事や書籍を読んでくること。毎回の提出物はない。中間と期末はレポート提出が課せられた。期末はブログ形式で、クラスメイトで一つのWebページを作る形式がとられた。
感想を自由記入	先生が日本人(もちろん授業は全て英語)なので、英語が聞き取りやすかった。毎回の提出課題はないが、読み物の課題が膨大にあるため、留学生にとってはこなすのが大変だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Contemporary Asian Americans Fall 2020	
科目設置学部・研究科	Asian American Studies
履修期間	2020年8月～2020年12月
単位数	3
本学での単位認定状況	3単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンライン配信型、リアルタイム型 (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	Wesley Ueunten
授業内容	現代社会におけるアジア系アメリカ人について学ぶ。時期的にコロナ禍におけるアジア系アメリカ人や、大統領選挙に関する事が多かった。
試験・課題など	毎週、議題が出され、それについて考えたことをクラスページにあげる課題が課された。他の人の意見も読み、感想を書くことも課された。中間、期末課題はレポート形式とビデオ撮影方式を選べた。
感想を自由記入	先生が沖縄にもルーツがあるかたで、日本や日系アメリカ人についても深く学べるため、日本人留学生にはおすすりできる。内容はそこまで難しくない。先生が非常にフレンドリー。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
エムキャリア、明治大学就活支援センター
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
日系大手食品メーカー 高校留学と大学オンライン留学の経験を生かして、日系メーカーの海外事業部で活躍したかったから。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
私は留学前の3年夏にサマーインターンに参加し、そのご縁で3年2月に早期内定をいただきました。留学中は勉強が忙しいので、就活はほぼ出来ませんでした。お世話になった企業との連絡だけはしていました。留学中は忙しくても、その前後でできることをやるのが重要だと思います。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	受験勉強
4月～7月	大学入学
8月～9月	
10月～12月	
2019年 1月～3月	2月アメリカ旅行(高校留学時代のアリゾナへ2週間)
4月～7月	TOEFL 勉強
8月～9月	TOEFL 勉強
10月～12月	11月アメリカ旅行(高校留学時代のアリゾナへ1週間) 12月派遣候補生合格
2020年 1月～3月	奨学金等申し込み
4月～7月	5月渡米中止正式決定、オンライン留学化決定、6月仮履修確定
8月～9月	8月留学開始
10月～12月	12月留学終了

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私の場合は、コロナで渡米できなくなってしまい、急遽オンライン留学という道に進みました。オンライン留学は、時差の影響もあり、毎日3時に起きる必要があり、大変でしたが、学びのチャンスを生かして、諦めずにこの道を選んでよかったと思います。

留学は単に語学力、異文化コミュニケーション力をつける場所ではありません。高校留学(米国アリゾナ州に1年間)、大学オンライン留学を通して、自分を知ることができ、精神的にもかなり成長できたと感じます。

置かれた状況は皆様違うかとは思いますが、ぜひ留学という道に挑戦して欲しいです。間違いなく人生の可能性が広がります。